

第14回医学生物学電子顕微鏡シンポジウム

プログラム

特別講演 13:00~14:00

いたみの生物学

鶴岡正吉 (帝京平成大学)

シンポジウム I 「最新形態機器の紹介」 9:15~10:10

1. 日立卓上顕微鏡 Miniscope®シリーズ TM3030/TM3030Plus、大気圧 SEM のご紹介
坂上万里、西村雅子、大南祐介 (株式会社日立ハイテクノロジーズ)
2. ウルトラマイクロームを組み込んだ SEM を用いた生物組織の3次元構造解析
須賀三雄、長谷部祐治、春田知洋、西岡秀夫、鈴木俊明 (日本電子株式会社)

休憩(5分)

シンポジウム II 「硬組織の形態と機能」 10:15~12:00

1. 骨の電顕試料作製
山本敏男 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔形態学分野)
2. 未脱灰硬組織の超微細構造観察で探るヒト象牙質の加齢変化
三浦治郎 (大阪大学歯学部附属病院口腔総合診療部)
3. 生体硬組織の構造、機能、組成と状態解析を可能にする顕微形態学
高野吉郎 (東京医科歯科大学大学院硬組織構造生物学分野)

シンポジウムⅢ「皮膚組織の形態と機能」 14:05～16:00

1. 哺乳類皮膚表皮角質層の機能的進化

松井 毅（理化学研究所統合生命医科学研究センター）

2. 皮膚バリアの構造と機能を可視化する～バリア破綻疾患の病態解明へのアプローチ～

久保亮治（慶應義塾大学医学部皮膚科学教室）

3. 皮膚のセラミドプロファイルが示すもの

石川准子（花王株式会社生物科学研究所）

休憩(5分)

シンポジウムⅣ「植物組織の形態と機能」 16:05～17:45

1. 植物組織の固定を改めて考える

小塚芳道（真空デバイス）

2. 植物電顕試料調製の工夫と高圧凍結・凍結置換法への応用

佐藤繭子（理化学研究所環境資源科学研究センター）

3. 植物 TEM 試料作製法の具体的事例とオミクス研究への展開

永田典子（日本女子大学 理学部）

記念撮影 17:45～18:00

懇親会 18:00～20:00（Y's MTG 店）